

南部っ子

第18号

平成18年7月30日

寒河江市立南部小

充実の一学期

ありがとうございました

校長 安食 洋一

六十八名の新入生と七名の先生方を迎え、七十四日間（一学期は七十二日）の一学期は充実しておりました。

各学年で「ふんわり」の畑や田んぼの先生に「お世話」になり、「ふんわり」を活用して「この夏は『夏』を進めよう」といってまいりました。一年生はサシマシ、二年生はひまわり、三年生はへんらは、四年生は秘密伝、五年生は田んぼと米栽培、六年生はジャガイモ、そのほか花壇への花植えがありました。

「ふんわり」ボランティアの方々は、六月・七月の第一土曜早朝作業をしていただきました。これから毎月第一土曜午前六時に作業をしていただきます。あさがよいですね。

一・二年生の読書発表会にはたくさんのお家の方々が聞きに来てくれました。読書力がありました。

相撲大会、こたばし、学校にもいろいろな方々が参加して、盛り上げていただきました。

六年生を中心とした通学班委員の下、一年生も事故などの学校生活に気を配りました。また、交通指導員として南地区の子供守のボランティアや地域の方々のお力添えが学校時にもあつたものでした。

通学班委員は、みなみなおなまが「お世話」の感謝の気持ちを伝えることができました。子どもも読書好きになりました。豊かな心を育てたいと思います。

六年生は、五月の市陸上では記録まで、男・女リレー二つのカップ、男子1000M優勝渡台亮太君、800M優勝野木智帆さんがそれぞれカップを手にし、四つの優勝カップを勝ち取り、栄光の輝けました。そのほか上位入賞多数も光りました。

地域やお家の方々のおかげで「声援」の力があつていきました。お隣で南部小学校は「響き合い、笑顔の花咲く、活力ある学校」になつていこうと内外から評価をいただいております。

夏休み中に「おなま」も、皆の心から「おなま」も入った「おなま」の「声援」指導員たちも「おなま」も願ひ申上げます。

七月の俳句

二年

かびと虫 すいかかかえて 丸かじり
ランドセル さあつた音が あせだらけ
夏の空 なまのうそびく せみのこえ
かびと虫 あかりにそわわわ ことばきだ
ひまわりが うらちちめたくて さいほい
かびと虫 スイカの上で ひねね中
やまのりを 楽しく食べた 夏まつり
夏休み 今年も行へよ 高せじ
かびと虫 今年もまた つかまえる

三年

せみの声 みんなの声より 大きいな
キャベツの葉 たっぷりしていても まじりか
三つの花 水をあひひは したかすの
ひまわりが きれいに咲いて おおしたす
せみがなく わたしおなまのこ ながつてみた
お母さんと つれづれななめ 一がね虫
ひまわりが こころひなみき わたしがつ
弟の「おなま」の汗が かわく
月下美人 夜中に咲くや ひとしほい
すくくして しみひびくが すすり屋み

太田 天音
宇井 健太
中野 智裕
大江 健太郎
鈴木 杏奈
古城 真琴
大竹 真司
加藤 峻治
五十嵐 湧
横山 加羅
渡辺 真由
佐藤 実来
中村 唯那
古城 早樹梨
石川 早空
須藤 円香
須藤 円香
鈴木 里歩
佐藤 理弘

四年

海に行き 見せびらかして かなひけ
いじろおの わたしのまきな ランター
海の家 ザザンと言が きまいたい
雨ふりに 元気がいいね かなえん
すす虫の 鳴き声聞いて ねむね夜
ランター ハチがぶんぶん やつて来る
むし響く はだかになって 横たわる
夏の夜 「ふんわり」バサバサ 飛んでくる
海開き みんなが飛び出す 水の音
二口で 中玉トマトを ガブリとね
夏祭の ヤキソバ食べて もり上がる
暑い日が 続いて私 まっくろす
かたじけなく 雨かふるたび わらわらる

五年

スベリの上 元気をくれる 登校校
ポツポツと 音を響かせ 夏の雨
暑い日も 気持ちよさを愛して かなほろう
お姉ちゃん 夏期講習で 汗流す
ひまわりは みんな笑顔 くれるんだ
テニス見て 心も光る 夏休み
海水着 今年もまたか 小さいな
夏の夕 今日も終わりと さみさめて
ひまわりは 私と一緒 背へんね
夏の朝 じめじめして シャワーあび

六年

風鈴の 音が風を 呼んでいる
てんとう虫 手の上乗って 一休み
おじいさま じわじわと私も こころはほ
宝箱 いっぱいあった 夏休み
となりの家 キャベツと葉巻を 分けに来る
朝顔や さわやかな夏 吸っている
とせんの 雨に「マン」も 雨やどろ
自みんげに 真っ赤なトマトを 丸かじり

阿部 克紀
菊地 美涼
阿部 絵梨香
白田 つぐみ
佐藤 匠
高橋 茜
古城 明日香
逸見 大成
金澤 一真
鈴木 久留美
高谷 駿
増川 花音
古澤 紗由佳
五十嵐 陽一
田口 源
森岡 晃太郎
丹野 あすか
遠藤 みか
菊地 甚一郎
長尾 芽夏
五十嵐 夢奈
菅野 真生
安食 文哉
渡邊 有紀
高橋 礼奈
高橋 慶
鈴木 智帆
佐藤 佑衣子
阿部 美空
武田 昌太
佐竹 彬

8月19日(土)は全国俳句(8・19)の日。家庭でも5・7・5をぜひどうぞ！

南部小のホームページが、第4回全日本小学校ホームページ大賞J-KIDS大賞2006山形県代表に選ばれました！

水風せん 当りてしうらわ ひとみぬこ
 マントウを 食へて感の 夏の味
 食へたもの 元気の源 メロンです
 かびら いらしもの根性 見せやわ
 ハンモック 乗ったはずへに 夢の中
 風鈴の 音はうさわわ ひと眠り
 おじき草 こもたねにも 礼儀めこ

大人の部

ひらめき 冷たい焼酎 ケツと飲む
 タタに 歓声上げ駆け込む 子ども達
 夏休み 大人もほろい ソフトシニコ
 うたた寝の 吐息吸い込む 夏座敷
 梅園を 一気につまみ 暗唱が
 糸ノボ 池にちみちみん 尻を入れ
 うな重を ゆくゆくいなみ 長話
 童顔 残して食らう メロンかな
 いへしもの トンネルへんて 浜遊び

後藤 大輔
 菅野 友賀
 逸見 千裕
 沖津 彩貴
 神藤 恵梨香
 阿部 穂乃花
 佐藤 有華

鈴木 里歩 父
 佐藤 理弘 母
 古澤紗也佳 母
 阿部 美空 母
 夢野 継木 木
 夢野 継木 木
 夢野 継木 木
 夢野 継木 木
 夢野 継木 木

学校評議員会報告

教頭 小山三枝子

六月二十八日(水)に開かれた学校評議員会では、十人の評議員の方から重責を感じをうたたまれましたので、地域の皆さまにもお知らせいたします。

〇親父母の権限の復活を

◇お年寄りの自らが遠慮なくお孫に何を言わなければならない、関わりを求めたのでこのようにお話をいたしました。もっと自分が歩いていた人生を語り、共に働き、関わりを深めていく必要があるのではないかと。

▽学校では、祖父母も参加しての授業や計画のことが、学校の

お孫さんの姿をみてもらい、話題のきっかけになり、このようにお話をいたします。

〇朝食をつかいて

◇朝の様子をみてもらい、元気のよい子が見受けられる。特に高学年に多いようだ。早寝・早起を、朝食という生活リズムをきちんとしていくことが、家庭の役割となる。

▽健康指導部と生活センターを行った結果、ほとんども朝食を食べない児童は二十名以上いた。このことから、食育としての指導の重要性を痛感している。保護者の方にも呼びかけ、協力して進めたい。

〇地域で支える学校を

◇市全体の財政が逼迫している中、財政的な面でも、地域は学校を支えていかなければならぬのでないだろうか。学校後援会の活動の活性化、年百田でも百田でも協力金を集めて支援してあげ、そして南部小の特色のある学校運営が実現するのでないかと。

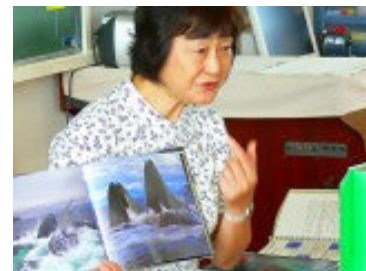
▽学校の予算は、かなり厳しい状況にあるので、大変ありがたい声である。地区の方からは、



教室のまど
 ■1年1組道徳「アサガオさんおおきなあれ」
 ■身の回りの自然(環境)に興味を持ち、積極的にかかわる授業の1コマです。

よりよい読書指導のために
 ～図書のデータベースを進めています～

■今年度、図書室の本をデータベース化を進めています。■図書室の本を「データベース」で一括管理で、貸し借りが簡単にになります。■この本の貸し出し状況個人の(学年)の読書傾向などが簡単に把握できるようになりました。子どもたちの読書指導に生かすことが出来ます。■今年の夏



は、その作業を教職員、PTA母親会、みなおこなうことになり、ボランティアに感謝していただいた保護者のみなさんで行うために、本の長期貸し出しを行います。■のべ七十五の方がお手伝いしてくださいました。■協力頂くみなさん、お忙しい中本当にありがとうございます。■学期には、データベースが完了し、新たな読書指導の取り組みを考えていきたいと考えています。(図書主任・工藤まゆ)



■武田詩子さん(高屋)から、ブックトークの授業をしていただきました。

体験多く楽しい事故のない夏休みに
 ■七月二十六日から八月三十一日まで夏季休業となります。■地域の方の、温かい心配りを願っています。(〇)
 ■学校 八六一―四四三